

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	知識創産システム論2		
英文授業科目名	Artificial Intelligence and Knowledge Computing 2		
開講年度	2007年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	情報システム学研究科-社会知能情報学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	社会知能情報学専攻		
担当教官名	植野 真臣		
居室	IS-431		

公開E-Mail	授業関連Webページ
ueno@ai.is.uec.ac.jp	http://wbt2.nagaokaut.ac.jp/

【講義の狙い, 目標】
知識社会とは何かを理解し、新しい経営手法であるeラーニング、知識経営の考え方、技術を学習する。

【内容】
知識社会とは何か、そしてなぜ知識社会がやってくるのか、について学び、新しい時代に必要とされる産業、技術について考える。How to do からWhat to doが必要とされ、さらにそのために膨大な質の高い知識が必要とされる。 以下の内容について学ぶ。
1.知識社会、2.マネジメント、3.戦略的マネジメント、4.リーダーシップ理論、5.人事考課、6.ナレッジ・マネジメント、7. Learning Organization とCommunity Based Learning、8. 知識創造技術

【教科書, 参考書】
授業中に示す。

【予備知識】
特になし

【演習】
毎回、演習およびレポート提出がある。

電気通信大学 平成19年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準】

演習、レポート、最終テストによって決定する

【その他】

本授業はeラーニングによって行い、いつでも、どこからでも学べる手法をとる。通学が難しい社会人学生には特に履修を薦める。

また、第一回の授業のガイダンスで、eラーニングへの登録および授業の進め方の解説をするので必ず出席すること。